

## 〔問題 - 2〕

みなさんは、家人の人から「好き嫌いをすると、大きくならないですよ」とか「病気になりますよ」といわれませんか。でも、ライオンやトラは野菜や草を食べますか。けれども、ライオンやトラは栄養がたよって病気になったという話は聞いたことはありませんね。では、ライオンやトラはなぜ肉だけを食べて生きていけるのでしょうか。

- ア 体の中に、肉だけでも栄養失調にならないしくみがある。  
イ 肉にはいろいろな栄養があるから、栄養失調にならない。  
ウ ライオンやトラは、草も食べている。

## 〔お話 - 2〕

答えは、ウです。ライオンはシマウマの内臓をひっぱり出してつま上けていき、まっ先に緑色をした腸のドロドロしたおかゆのようなものをノドをならして食べ始めるそうです。ちゃんと草も食べているのです。ライオンやトラは、草を食べても消化することができないのです。ですからシマウマなどが食べた草が消化しかけたものを見ることによって栄養をとっているのです。それで肉だけでなく、草も食べて栄養のバランスをとっているのです。



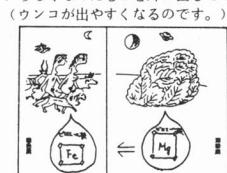
## 〔問題 - 3〕

人間が、青野菜を食べると体の中にはいってどんなものになるでしょう。

- ア 筋肉  
イ 血  
ウ 骨

## 〔お話 - 3〕

答えは、イです。野菜の青い葉は葉緑素です。色からみると正反対のように見えますが、この葉緑素が体内に入ると、マグネシウムというのが鉄と入れかわってしまった血色素（けっしきそ）というものになるのです。ですから青野菜をたくさん食べていると血色素がどんどんつくられサラサラした正常な血液になるのです。また、青野菜にはミネラル、ビタミン、そして繊維が含まれ体の中のいらなくなつたものを外に出てくれます。



肉も青野菜もバランスよくとることが大切だということはわかりましたね。それでも青野菜が食べられないという人は、リンゴやミカンの汁などを加えてジュースにするとだいじょうぶそうですね。

## 〔問題 - 4〕

ジュースなどの飲物の中にはさとうが入っていることはわかりますね。では、ジュース1本の中にはどのくらいのさとうが入っていると思いますか。角ざとうで考えると何こ分になるでしょう。

- ア 3こぐらい  
イ 5こぐらい  
ウ 8こぐらい

## 〔お話 - 4〕

角ざとうを1こ6gとすると、5こぶんの30gふくまれていることになります。

(例)

メローイエロー	5こ分	30g
マウンテンデュー	6.5こ分	39g
ペプシコーラ	5こ分	30g
ヤクルト	2こ分	12g
コーヒー牛乳	3こ分	18g

さとうのとりすぎは、ネズミを使った実験でも体に良くないことがわかっています。

人が1日にとるさとうの量は、20g~50gぐらいにすべきだといわれています。ジュースやお菓子だけでなくおかずの味つけや加工食品からも多くとっています。さとうのとりすぎは、栄養失調になったり、肥満の原因にもなるので注意したいですね。

## 〔問題 - 5〕

では、かんかるく1はいで80キロカロリーあります。体重が55~60kgの人気がこの80キロカロリーを消費するのにどのくらいの運動が必要だと思いますか。散歩することで考えてみましょう。

- ア 5~10分 ウ 50~60分  
イ 20~30分 エ 80~100分

## 〔お話 - 5〕

答えは、ウです。その他の運動は、図1のとおりです。



すべての動物は、生きていくために食物を食べています。体を動かすことによって消費され、それをおきなうために食べるのです。この食事と運動のバランスがくすぐれる栄養失調になったり、肥満になったりするのです。小学生のうちから栄養のバランスを考え食べすぎに注意し、運動をよくやり、十分な睡眠をとることによって健康な体になるといいますね。

## 〔問題 - 6〕

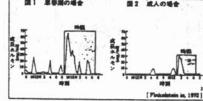
昔から寝る子は育つといいますが、本当だと思いますか。

- ア 本当に  
イ 迷信だ ウ うそだ  
エ どちらともいえない

## 〔お話 - 6〕

頭のおく深く、大脳の底、ちょうど上あごのおくの上あたりに、1gもない豆つぶのようないがたれています。これが、下垂体（かすいたい）とよばれるものです。この下垂体から骨や筋肉づくりを盛んにする成長ホルモンが出されているのです。

図1を見てください。ねむりにはいった最初の2~3時間の深いねむりの段階で、成長ホルモンが大量に出されています。このホルモンは、成長に役立つばかりでなく疲労回復にも役だっています。ですから、眠るということは成長ホルモンが出て骨格や筋肉づくりといったみなさんの体づくりには大切なことです。



## 5. おわりに

「授業書」づくりは、決して簡単なものではありませんが、教師の努力次第によっては子どもたちが食いついてくるようなものができると思います。「授業書」を用いた授業は、子どもたちに好評を得ます。なぜならば、「授業書」の条件は子どもたちが授業に参加することが楽しくなるようにしらえるための条件でもあるからです。

さらに、保健学習を進めていく上で重要なことは、具体的でしかも直接的に子どもが観察できるような教材の開発、多様な教材・教具の工夫及び子どもが楽しんで授業に参加できる実習活動を取り入れることも必要であると思われます。

## \*参考文献\*

- 小学校指導書：体育編 ..... 文部省  
体育科教育 ..... 大修館  
食べ物さんありがとう ..... 保健同人社  
保健学習のとびら ..... 日本書籍  
体育科の解説と実践 ..... 小学館  
誰にでもできる保健の指導Ⅱ ..... 日本体育社  
「授業書」方式による保健の授業 ..... 大修館